

### 3号機 給水系の弁の点検について

平成 17 年 5 月 27 日

3号機は、5月25日午後2時50分から原子炉を起動しておりましたが、本日午前中に行った原子炉圧力約7メガパスカルにおける当社保修員の現場確認において、原子炉建屋1階(放射線管理区域内)にある給水系注入逆止弁(※)(A)の弁蓋(ふた)と弁箱の接続部からにじみが確認されました。その後、接続部のボルトの増し締めを行い状況の確認を実施しておりましたが、変化がないため、原子炉を停止して当該部の点検修理を行うこととしました。

このため、本日午後6時30分頃から原子炉の停止操作を開始します。

なお、今回の事象による外部への放射能の影響はありません。

※ 給水系注入逆止弁は、原子炉圧力容器内に原子炉水を給水するための配管に設けられた弁で、原子炉水が逆流するのを防止するために設置されています。

以上

